

安芸中・高校

同窓会だより

第30号
同窓会事務局発行
H. 24. 2. 26



同窓会会長挨拶

同窓会会長 山崎 勲

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。日頃は本会の振興のためにご理解ご協力をいただき、まことにありがとうございます。

さて、平成二十三年度の同窓会の歩みを振り返ってみますと、四月の徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部教授、合岡哲也様（高校三十四期生）による開校記念講演会、七月の同窓会総会並びに日本合唱指揮者協会会員、須賀敬一様（高校第一期生）の記念講演には、多くの同窓生の参加をいただき、実のある会となりました。また、吹奏楽部定期演奏会や体育祭、文化講演会や芸術鑑賞会等にも多数ご参加いただき、交流を深めることができました。

さらに、学年別同窓会も数多く開催、活発に活動しております。本年も同窓会活動にご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、卒業生の皆さん、県立安芸中学校・高等学校での三年間（六年間）で培った絆は何にも優る、かけがえのない日々であったことと思います。ともに学び、スポーツを楽しむ、語り合った友達は一生の宝物で

す。その同窓生同士の間がりがこれからも続き、数年後、数十年後も皆さんのクラスや学年の同窓会が開かれることでしょう。そういう同期生の同窓会とともに皆さんは、旧制中学校や女学校の卒業生から皆さん方まで続く母校県立安芸中学・高等学校の同窓生として先輩たちと同じ仲間に入ることになります。本校の卒業生は二万三千余名います。そして、先輩方はそれぞれ全国各地で懸命に努力され活躍されています。青春時代を安芸中・高校で過ごした方々が年齢を超えて各地で集まり、中・高校時代を懐かしみ、ともに語り、助け合い、つながりをもつため、安芸中・高等学校同窓会を作っています。

同窓会の皆様には、母校の教育振興と在校生の激励のために、平素から特段のご後援を賜りまして、厚くお礼申し上げます。前任の森校長の後任として、昨年の四月一日付をもって、県立室戸高等学校から転任してまいりました。前校長同様に、ご鞭撻くださいますようよろしくお願い申し上げます。本校は、平成十二年の創立百周年を記念して、ダンテの「神曲」の中に出てくる「人と生まれたゆえを思え、徳と知識の探究ぞ」という言葉を校是とし、今年で創立百十二年目を迎える伝統校であり、その責務の重さを痛感するとともに、改めて身の引き締まる思いがいたします。



校長就任の挨拶

学校長 尾原 賢治

東海の各支部総会に出席していただきたいと思えます。地元に残られる方は高知と安芸の総会にも出席してください。先輩方は皆さんに何かしてあげたいと思っていますので、何でも遠慮せず相談してください。きつ

とよいアドバイスがいただけると思えます。最後に、卒業しても母校のことを忘れず、何年か経って後輩のために役立てるように頑張ってください。皆さんの明日への飛躍を大いに期待しております。

この結果に甘んじることなく、更に教職員一丸となって、進路保障の充実に努めてまいります。

また、高校の部活動の方では、陸上、体操、卓球の個人で全国大会に出場するなど、活躍していますし、書道の分野でもたくさんの生徒が賞を頂きました。中学生も、新聞感想文コンクールでの最優秀や安芸郡市女子駅伝での優勝など、高校生に勝るとも劣らない活躍を見せています。

二十四年度は南舎の改築、二十五年度は北舎の耐震工事と続きます。母校のために何を築いてきたか、また、母校で学ぶ後輩たちにどんな遺産を残さなければならぬか、県立安芸中・高等学校に縁をもつ全ての者が、じっくりと考えなければならぬことだと思えます。

校舎施設等の遺産は、老朽と改築を繰り返していくものでありますが、真の遺産とは、県立安芸中・高等学校で学ぶ者一人ひとりが、校舎のすべてに浸み込ませてきた「たくましい真摯な生きざま」だと思います。母校は心のふるさとであります。ふるさとを大切にすることは自分を大切にすることにつながるものであると思います。同窓会の発展を祈念してご挨拶を申し上げます。

平成23年度 安芸中・高等学校同窓会総会開催される



平成二十三年七月二十三日(土)午後二時三十分より安芸市のホテルタマイにおいて、本年度の同窓会総会が開催されました。総会に先立ち、記念講演では須賀敬一氏(高校第一回・昭和二十五年卒)を講師に「合唱の楽しみ」と題して講演が行われました。その後、総会では平成二十二年度会務報告、経常会計並びに特別会計決算報告がなされました。そして、平成二十三・二十四年度役員改選が行われ、山崎勲会長の再選と曾我章新副会長選任など新三役が決定されました。また、常任理事と理事については会長委嘱となっており、別紙の通り決定しております。続いて平成二十三年度事業計画、経常会計予算並びに特別会計予算等の審議を行いました。

出席数は講演が七十七名、総会が六十六名、懇親会が五十二名でした。講演には須賀氏の同窓生も参加し、熱心に聴講しました。はるばる東京同窓会の柏戸正英会長、近畿支部の水上忠義支部長、高知支部の半田久米夫支部長のご出席もあり、また、須賀敬一氏を囲んで、柏戸正英東京同窓会会長のピアノ伴奏で校歌を高らかに熱唱し、昔を懐かしむ大変楽しく盛り上がった会となりました。

しかし、まだまだ三十代、四十代の出席は少なく、今後、若い方々にいかに出席していただくかが、大きな課題といえます。各学年年度の同窓会を盛り上げていただき、

さらに総会へのご出席も何卒よろしくお願いたします。(同窓会事務局)

総会日程

- ・平成23年7月23日(土)午後2時30分
- ・ホテルタマイ
- 講演 須賀敬一氏(高校第一期生・昭和二十五年卒)
- 総会

- 1 開会挨拶
- 2 会長挨拶
- 3 学校長挨拶
- 4 各支部役員挨拶
- 5 議案
 - 第1号議案 平成22年度会務報告の件
 - 第2号議案 平成22年度経常会計並びに特別会計決算報告の件
 - 第3号議案 監査報告の件
 - 第4号議案 役員改選に関する件
 - 第5号議案 平成23年度事業計画(案)の件
 - 第6号議案 平成23年度経常会計予算(案)並びに特別会計予算(案)の件
 - 第7号議案 会則改正に関する件
 - 第8号議案 その他
- 6 閉会の挨拶
- 懇親会 総会終了後



平成23・24年度 同窓会役員名簿

常任理事	役職	氏名	卒業年	常任理事	役職	氏名	卒業年	常任理事	役職	氏名	卒業年
1	○	顧問 西村 俊彦	旧中 37 (s.16)	30		理事(高校) 小原 章	高普 10 (s.34)	59		理事(高校) 佐藤 章	高普 24 (s.48)
2	○	寺尾 好男	旧中 38 (s.17)	31		足達 雅彦	高普 11 (s.35)	60		前田 信幸	高普 26 (s.50)
3	○	西岡 良子	旧女 11 (s.8)	32		井上 勝二	高普 12 (s.36)	61		島津 和弘	高普 27 (s.51)
4	○	西澤 邦輔	旧中 42 (s.20)	33		長野 和賀	高普 12 (s.36)	62		畠中 龍雄	高普 28 (s.52)
5	○	会長 山崎 勲	高普 1 (s.25)	34		小松 節	高被 5 (s.36)	63		門田 禎子	高普 28 (s.52)
6	○	副会長 岩崎 桂子	高普 5 (s.29)	35		浜川 和彦	高普 13 (s.37)	64		小松 俊幸	高普 29 (s.53)
7	○	長澤 千加	高普 7 (s.31)	36		手島 敬子	高普 13 (s.37)	65		松本 健	高普 29 (s.53)
8	○	曾我 章	高商 10 (s.41)	37	○	谷口 美洋	高普 14 (s.38)	66		横田 毅	高普 30 (s.54)
9	○	門脇 茂利	高普 24 (s.48)	38		白川 昌弘	高普 15 (s.39)	67		畑中 英子	高普 30 (s.54)
10	○	小松 靖一	高定 21 (s.55)	39		曾我 幹雄	高普 15 (s.39)	68		中井 秀次	高普 30 (s.54)
11	○	監事 織田庄之佑	高普 6 (s.30)	40		広松紘三郎	高普 15 (s.39)	69		井上 一仁	高普 31 (s.55)
12	○	松岡 瑞	高普 14 (s.38)	41		小松 精一	高普 16 (s.40)	70		安養寺 仁	高普 31 (s.55)
13	○	理事(旧中) 春田 誠郎	旧中 38 (s.17)	42		福留史満子	高普 16 (s.40)	71		坂本 道昭	高普 31 (s.55)
14		福留禮二郎	旧中 40 (s.19)	43	○	小松 孝	高普 17 (s.41)	72		小松 司	高商 24 (s.55)
15		小路 博幸	旧中 42 (s.20)	44		西岡 真喜	高普 17 (s.41)	73		藤田 剛志	高商 24 (s.55)
16		西村 智	旧中 43 (s.21)	45		小原 重松	高普 18 (s.42)	74		柴原 享一	高普 32 (s.56)
17		理事(旧女) 佐藤 満子	旧女 23 (s.20)	46		有沢精一郎	高商 11 (s.42)	75		中島登喜雄	高普 32 (s.56)
18		北村霞代子	旧女 24 (s.22)	47		小原 彰義	高普 19 (s.43)	76		小原 昌信	高商 26 (s.57)
19		理事(高校) 有澤 駒雄	高普 2 (s.26)	48		浜川 洋	高普 19 (s.43)	77		正木 敏政	高普 33 (s.57)
20		仙頭 一良	高普 2 (s.26)	49		東 博幸	高普 19 (s.43)	78		中山 良幸	高商 26 (s.57)
21	○	植田 康夫	高普 3 (s.27)	50		佐々木 愛	高定 9 (s.43)	79		岡村 明彦	高普 33 (s.57)
22		高橋 保雄	高普 4 (s.28)	51	○	西岡 良介	高定 10 (s.44)	80		川口多喜美	高普 33 (s.57)
23	○	仙頭 一彦	高普 6 (s.30)	52	○	森尾 傳	高普 20 (s.44)	81		清岡 直樹	高普 35 (s.59)
24	○	井上 正道	高普 7 (s.31)	53		須賀 和男	高普 20 (s.44)	82		大坪 浩久	高普 38 (s.62)
25		山崎 恒夫	高普 7 (s.31)	54		大井 範男	高普 20 (s.44)	83		西岡 智子	高普 39 (s.63)
26		五百蔵 溜	高普 8 (s.32)	55		石建 守	高普 21 (s.45)	84		清本 祥一	高普 39 (s.63)
27		胎中 克彦	高商 2 (s.33)	56		富田 毅	高普 22 (s.46)	85		山崎 美和	高普 41 (h.2)
28		吉良 義宏	高普 9 (s.33)	57		西内 範彦	高商 16 (s.47)	86		岡村 佳子	高普 43 (h.4)
29		藤島 善之	高普 10 (s.34)	58		佐々木範明	高普 24 (s.48)	87		高橋まどか	高普 46 (h.7)

同窓会総会記念講演

演題 「合唱の楽しみ」

講師 須賀 敬一氏 (高校第一期生・昭和二十五年卒業)



講演要旨

合唱の世界は非常に狭くて、合唱人口というのは、その地域で約〇・五%程度といわれている。また内容が専門的になり、どういふ話をしていいか迷っていたが、昭和二十四〜二十五年頃の安芸高校の音楽部の話から昔を懐かしんでいただき、それから私の合唱指揮の活動からCDの合唱を聴きながら喋ることはできるだけ少なくして進めていきたい。

平成九年に大阪で国体があり、その式典

音楽を担当していて、その委員から「先生の合唱の原点は何ですか」ということを聞かれたことがあった。私の父親は安芸市で材木商をしていたが、若い頃、家出を企み、神戸で知人に見つけられて強制送還された苦い経験もあるようであったが、音楽への思いは断ち切ることができず、材木商をやりながら、大阪出張の際に純クラシックのたくさんのレコードを買いあさっていた。終戦直前の昭和十九年十一月に軍隊に召集された。当時私は中学校一年生で父は灯火管制の中、日本唯一の週刊誌『日本週報』を読んだり、軽音楽や合唱、歌が好きでその影響を強く受けた。その後父は朝倉第四連隊に配属されて、満州へ出兵、それが最後となったが、人間が声を合わせて歌うということが、これほどすばらしいことかと思つたことを覚えている。

私は小学校四年生の時から鼓笛隊で笛を吹いていて、楽譜には慣れていた。昭和二十二年の新制安芸中中学校に上野音楽学校を卒業された田高正先生が赴任されて、個人的な先生でもあったが、廃校になった安芸農工学校の校舎を借りて合唱の指導を行っていた。私も誘われてそこに通い、優しい曲から難しい曲まで二年間歌つた思い出がある。それが後の安芸高等学校音楽部の前身であった。高校三年生の時に安芸高等学

校と安芸高等女学校が合併したが、三年生の夏休みに丸の内高校(第一高等女学校)と追手前高校(城東中学校)で合同演奏会をやりたいということになり、安芸高等女学校の講堂を借りて行うことになり、土曜日に丸の内高校と追手前高校の生徒が高知からやってきて練習を行った。当時は宿泊施設もなく、食糧難の時代であながら、浜にテントを張ってキャンプファイヤーを行って瑞々しい青春を謳歌した時代であった。演奏会では五十人ぐらゐが出演し、盛大に開催された。それは良かったが、二期期になって同期の須藤國彦前々同窓会会長から「敬一、おんしゃあ何したがなあ？ 先生がこじやんと怒こちゅう」と言われて、びっくりした。先生が「なんちゃあ聞いちゃあせん」と怒っていたようで、実は演奏会を学校の許可を取らずに行っていたらしく、どんな処分があるか恐れていたが、何もおとがめがなかった。追手前高校のリーダーは関西学院大学の指揮者となり、後にプロの指揮者となって特にオペラが得意であった。たまに会うと「安芸の砂浜キャンプの同窓会をしよう」とよく言っていたが、五年前に肺ガンで亡くなった。当時私達は同級生四人で「男性四重唱(カルテット)」を結成していた。「ダークダックス」が登場する六年前であり、私達はすごいだろうと自画自賛している。第一テノールがゲンちゃんこと川島祐三君で、二番テノールが土居のタイシこと山本泰志君、バリトンがスッチャンこと陰川純崇君、そして私の四人で四重唱を楽しんでいた。その後、秋の文化祭に出ようかということになり、練習場所を探していて、思いついたのが安芸高

校のプールであった。プールは秋以降水を抜いており、底は風もないし、ものすごく響きがいいのと邪魔が入らないので、いい練習場所であった。本番の日は、普通に学生服ではおもしろくないので、白ズボンに黒い背広、胸には赤いチーフにカンカン帽姿で出た。会場が南舎の講堂でありピアノが無く、柏戸正英君(東京同窓会会長)にオルガンで伴奏をお願いした。

もう一つ覚えているのが卒業式であるが、卒業式は「仰げば尊し」を歌うが、一番は在校生、二番が卒業生、三番が全員で歌うことになっていたが、私達は卒業生のところはコーラスにしようとして企てた。音楽部の女生徒にも協力していただき、先生に見つからないかどきどきしながら練習し、本番で見事なコーラスを披露した。音楽部の後輩から「さすが」という賞賛を頂いた思い出がある。



記念講演風景

川島君、山本君は高知大学へ進学し、川島君が社会、山本君が英語の中学校の先生になり、安芸郡で奉職したが、安芸郡には音楽の先生が一人もいなくて、免許は社会・英語なのに音楽の授業を担当して校長で退職するまで音楽の先生をしていた。川島君も山本君も五十年前に亡くなり、陰川君は電電公社に就職したが台風災害の復旧工事の事故で若くして亡くなり、残っているのは私だけになっている。

次に学生時代によく歌っていた曲で、私が指揮していた千葉の混声合唱団で「菩提樹」を聞いていただきたい。

演奏曲（合唱）♪

私は早稲田大学に入り、田野の村岡昭一郎君達と合唱部に入り、有名な指導者の下、合唱を楽しむことができた。どっぷりと合唱の世界に浸り、理工学部音楽科を卒業で



記念講演風景

はないかと思っている。卒業時にはちょうど朝鮮戦争が終わったので大不況下で、就職は父の関係である大阪の木材会社に就職したが、不況下で倒産したこともあり、不良生活をしてきたが、親戚や母に叱られ、三十歳の時に連れ戻されて結婚した。その妻が高知のフラワーソングクラブに入っていたこともあり、二人で歌えるところを探そうということになった。入って八カ月目に指揮者が転動になり、後任の指揮者を引き受け、それ以来三十年あまり、サラリーマンと無給の合唱指揮者の二足のわらじを履くことになった。練習する内にどんどん上達し、全日本合唱コンクールの関西大会に出場するまでになった。そうなるまで今の曲では無理があり、現代曲をやらなければならなかった。そして、豊中混声合唱団が全日本合唱コンクールで初めて金賞をもらった曲がこのポールの作曲家が作曲した四十八合唱の曲で、最低四十八人以上ないと歌えない曲である。七分以上かかるが聞いてもらいたい。

演奏曲（合唱）♪

これが現代音楽の典型的な編曲をした合唱である。こんな難しい曲を作っているのは外国人ばかりではなく、日本人も作っている。次は岩佐丈治の作曲した「のざらし」を聞いていただきたい。

演奏曲（合唱）♪

これが八部曲の内の第一部である。次に

九十人の混声合唱団と二台のピアノからなる壮大な合唱曲である。

演奏曲（合唱）♪

次の曲は私達と親しいソプラノ歌手がいて、その方が音楽コンクールで二位に入賞し、お祝いとして私達のコンサートに呼んで独唱してもらった。その独唱のバックコーラスに九十人の混声合唱を行うという楽しみ方もした。

演奏曲（合唱）♪

合唱は、個々の声を集めて一つの音楽を作るのではなく、すべてを指揮者にゆだねるのでもなく、それぞれの言葉をどう理解し、どう歌うかはメンバー一人ひとりの感性、表現力であり、またステージに入ってきたときの観客や雰囲気、状況によって大きく変わってくる。それはその曲が作られた時の状況から全く違うものとなっております。観客やステージに上がっている人たちがそれぞれ「私はこう歌う」「私はこう思う」という思い、真実が集まって伝えられ歌われる。私達はプロとは違って、アマチュアコーラスは何時間も練習しなければ仕上がる。その間に私達は、歌っている曲の作者や作曲者の思いなどは全く考えず、全部自分はどう歌いたいと思ひ歌い込み完成させる。もし、文化として考えるならば、現象に人間の心、人間の精神活動が加わって初めて文化というものができるとはな

いか。そういう意味で合唱というのはそれほど豊かな文化はないと思う。だからこそ

私は六十年たってもまだ合唱をやっている。次に、一九六四年に作られた高野喜久雄作詞、高田三郎作曲の「水のいのち」という曲で、印刷回数二七六、発行部数四十二万部を誇る国民的合唱曲で、単に水への賛歌ではなくて、人間が生きていく辛さ悲しさ、希望等のすべてが表現されている。つい先日、七月十日、豊中混声合唱団創立七十周年の記念演奏会での合唱で、私も八十歳になり思い入れ深いものとなっている。新しい曲構成になっているが時間まで聞いてほしい。

演奏曲（合唱）♪

講演終了。長澤千加副会長より謝辞。



記念講演謝辞を述べる長澤副会長

講演録音より概要を記載しましたが、紙面上ではすばらしい合唱曲がお伝えできないのが残念です。また、録音状況の関係で講演内容に誤記があるかもしれません。申し訳ありません。

事務局 正木

各支部との交流

◆同窓会本部総会

平成二十三年七月二十三日(土)
場所：ホテルタマイ(安芸市)

◆近畿支部同窓会総会

平成二十三年七月三日(日)
場所：大成閣ホテルグランピア大阪
(大阪市中央区東心斎橋)

◆東京同窓会総会

平成二十三年七月七日(木)
場所：ファーストスクエア宴
(千代田区大手町)

◆東海支部同窓会総会

平成二十四年二月十二日(日)
場所：アイリス愛知(名古屋市中区)

平成二十三年七月三日に近畿支部総会、七月七日に東京同窓会総会、平成二十四年二月十二日東海支部総会が開かれました。近畿支部が約三十名、東京同窓会が約四十名、東海支部が十五名の出席がありました。近畿支部には今年四月から関西方面の大学に進学した三名も参加し、孫を見るような温かい応援をいただきました。ご高齢の方から五十歳代、四十歳代まで、出席していただき、同じ学舎で過ごした者同士、生徒

だった当時を懐かしみ、しばし語らいの一時を持つことができました。
共に語り、校歌も一緒に歌い、とても盛り上がった楽しい集いとなりました。各支部の同窓生の皆様のご健勝とご活躍をお祈り致します。
(同窓会事務局)



東京同窓会総会



東海支部同窓会総会



近畿支部同窓会総会



近畿支部総会に参加した新卒生



高知支部半田支部長



東海支部竹内支部長



近畿支部水上支部長



東京同窓会柏戸会長

平成23年度 各支部代表

東京同窓会長	柏戸正英	高普2(S26)	〒260-0854	千葉県千葉市中央区長洲2-21-16
近畿支部長	水上忠義	高普2(S26)	〒638-0811	奈良県吉野郡大淀町大字土田507-320
東海支部長	竹内直彦	高普9(S33)	〒507-0826	岐阜県多治見市脇之島町6-67-14
高知支部長	半田久米夫	高普7(S31)	〒780-0034	高知市三園町84
高知支部事務局長	野町幸一	高普10(S34)	〒780-8040	高知市神田509-5

平成二十三年度

安芸市民賞(三名)

全員が同窓生!

安芸市の市政・産業・教育文化・公共福祉などで功績の顕著な人や市民の模範となる行為があった人を表彰する「安芸市民賞」の平成二十三年度受賞者に本校同窓生が選ばれました。(左記写真及び功績紹介は安芸市広報より転載)

保健衛生・教育文化



杉本圭弘氏

昭和31年3月卒7期生

眼科医として昭和五十三年から安芸第一小学校校医を努めており、安芸地区医師会会長を歴任するなど保健福祉の向上に多大な貢献をした。また、安芸ライオンズクラブ会長として童謡曲碑「叱られて」や「靴が鳴る」の建立に尽力。童謡フェスティバルに弘田龍太郎の子孫を招き、弘田家との縁を築くなど童謡の里づくりに大きく寄与した。

教育文化・社会福祉



井上正道氏

昭和31年3月卒7期生

安芸市体育会会長を歴任するなどスポーツ振興に尽力。特に「よさこい高知国体」では、安芸市実行委員会副会長を務め、組織のまとめ役として大会の成功に多大な貢献をした。

教員時代に培った教育力・指導力を活かし、青少年育成活動や家庭相談員、保護司、行政相談員なども努めており、健全な地域社会の推進にも寄与した。

教育文化



入野邦吉氏

昭和27年3月卒3期生

教員時代に培った指導力と知識を活かし、公民館活動指導員として生涯学習活動の充実や地域コミュニティの醸成に大きく貢献。親子化学教室を開き、親子が協力しながら学

習の楽しさを学ぶ機会の提供に積極的に取り組む。農業後継者対策協議会専門相談員や地域安全推進員、県婚活アドバイザー、東部会長を務めるなど幅広い分野で活躍した。

数学はおもしろい



第三期生(昭和27年度3月卒)
入野 邦吉

数学と言えば、なんだか堅苦しくて難しいというイメージがありますが、数学に関する話題が高知新聞でたびたび紹介され、関心を集めています。そこで数学の効用について私を感じたことを少し書いてみます。

小学校の算数では、小さい数から大きな数を引くことはできないが、中学校で習う「負の数」の導入によってこの計算ができるようになります。さらに虚数や三角関数の学習によって、目に見えない抽象的な事象をあざやかに表現することが出来ます。例えば家庭で使っている交流の電気をシンクロ(波形を見る測定器)でみると三角関数の勉強で真っ先に学習するサインウェーブの形を鮮明に見ることが出来ます。特に電気工学では、ベクトル、三角関数、微積分などを使うこと

によって、抽象的なもの、言い換えればブラックボックスの中身を具体的な形として理解できるようになります。また、日常生活の中でいろいろな困難に遭遇しても、数学的な手法を用いて簡単に解決することがあります。

今日では、数学は工学のみならず経済学や医学などあらゆる分野に応用されています。また、私達の想像を超えて一般家庭に普及しているパソコンもその原理は「ブール代数」や「二進法」という数学があります。

高校時代に習った数学の先生が「数学は詩のように美しい」と言ったその言葉の意味が当時の私にはわからなかったが、八十歳近くになってやっと理解できるようになりました。数学は勉強すればするほど奥が深く、やってもやっても遠い存在で苦しいことも多いが、何日もかかって難問を解いたときの感激は一生忘れることは出来ません。またその喜びは明日への活動の原動力になります。どうかより多くの中学生、高校生の皆さんがこのすばらしい、おもしろい数学に興味や関心を持って勉強していただきたいと願っております。



高知県立安芸高等学校過去3年間の合格状況

平成20年度合格者数			平成21年度合格者数			平成22年度合格者数		
国公立大学・大学校 (42) 過年度1			国公立大学・大学校 (20)			国公立大学・大学校 (31)		
高知大学 15	静岡大学 1	都留文科大学 2	高知大学 5	鳥取大学 1		高知大学 7	大阪大学 1	九州大学 1
高知女子大学 4	岡山大学 1	島根県立大学 1	高知女子大学 3	尾道大学 1		高知県立大学 3	横浜国立大学 1	信州大学 1
高知工科大学 6	広島大学 1	県立広島大学 1	高知工科大学 4	青森公立大学 1		高知工科大学 3	岡山大学 1	愛媛大学 2
帯広畜産大学 1	島根大学 1	水産大学校 1	香川大学 1	兵庫県立大学 1		香川大学 3	山口大学 1	岐阜薬科大学 1
室蘭工業大学 1	香川大学 4	四国職業能力開発大学校 1	愛媛大学 2			広島大学 3	都留文科大学 1	
茨城大学 1	琉球大学 1		岡山県立大学 1			名桜大学 1	神戸大学 1	
関東・関東以北地区私立大学 (12)			関東・関東以北地区私立大学 (13)			関東・関東以北地区私立大学 (15)		
日本大学 1	帝京大学 1	専修大学 1	日本大学 1	東京電機大学 1	横浜美術大学 1	東京薬科大学 1	日本大学 2	東京理科大学 2
獨協大学 1	立正大学 1	東洋大学 1	千葉工業大学 2	立正大学 1	武蔵美術大学 1	帝京科学大学 1	千葉工業大学 1	東京電機大学 1
和洋女子大学 1	東海大学 2	東京農業大学 1	工学院大学 1	流通経済大学 1	大東文化大学 1	実践女子大学 1	東海大学 1	ウエスリアン大学 1
昭和女子大学 1	流通経済大学 1		神奈川工科大学 2	専修大学 1		駒沢女子大学 1	専修大学 2	東京女子体育大学 1
中京・甲信越地区私立大学 (0)			中京・甲信越地区私立大学 (2)			中京・甲信越地区私立大学 (1)		
			名城大学 2			名古屋女子大学 1		
関西地区私立大学 (53)			関西地区私立大学 (38)			関西地区私立大学 (34)		
大谷大学 1	大阪商業大学 3	神戸薬科大学 1	大谷大学 1	大阪体育大学 1		関西大学 4	成美大学 1	
京都産業大学 10	関西大学 5	園田学園女子大学 1	京都産業大学 13	プール学院大学 1		神戸女子大学 5	甲南大学 1	
京都橘大学 1	近畿大学 3	流通科学大学 1	京都橘大学 4	関西福祉大学 1		花園大学 1	神戸学院大学 1	
同志社女子大学 1	桃山学院大学 1	近畿医療福祉大学 1	関西大学 6	神戸学院大学 1		京都橘大学 2	京都産業大学 4	
立命館大学 1	大阪成蹊大学 1	奈良大学 2	大阪国際大学 1	佛光大学 2		立命館大学 5	関西学院大学 1	
龍谷大学 3	関西学院大学 1	園田学園女子大学 1	姫路獨協大学 2	追手門大学 1		大阪商業大学 1	龍谷大学 1	
大阪経済大学 2	甲南女子大学 1	摂南大学 1	大阪商業大学 1			同志社大学 3	武庫川女子大学 1	
大阪経済法科大学 1	神戸学院大学 2		大阪経済大学 2			近畿大学 1	京都女子大学 1	
大阪産業大学 1	神戸女子大学 7		京都造形芸術大学 1			京都学園大学 1		
中国・四国地区私立大学 (34)			中国・四国地区私立大学 (48)			中国・四国地区私立大学 (45)		
松山大学 7	美作大学 3	広島経済大学 1	松山大学 8	美作大学 3	岡山理科大学 3	松山大学 6	広島国際大学 3	福山大学 1
四国学院大学 2	吉備国際大学 3	福山大学 1	四国学院大学 2	広島国際大学 3	広島国際大学 3	四国大学 2	就実大学 2	広島工業大学 1
四国大学 2	岡山商科大学 1		四国大学 5	吉備国際大学 4	吉備国際大学 4	徳島文理大学 13	吉備国際大学 6	広島女学院大学 2
徳島文理大学 7	就実大学 2		徳島文理大学 6	倉敷芸術科学大学 4		四国学院大学 1	川崎医療福祉大学 3	美作大学 1
川崎医療福祉大学 4	日本赤十字広島看護大学 1		川崎医療福祉大学 2	環太平洋大学 1		岡山理科大学 3	安田女子大学 1	
九州地区私立大学 (0)			九州地区私立大学 (0)			九州地区私立大学 (3)		
						南九州大学 3		
短期大学・短期大学校 (15)			短期大学・短期大学校 (11)			短期大学・短期大学校 (21)		
高知短期大学 1	美作大学短期大学部 1	京都女子短期大学 1	高知短期大学 1			高知学園短期大学 14	美作短期大学 1	
高知学園短期大学 7	桐朋学園芸術短期大学 1		高知学園短期大学 7			川崎医療福祉短期大学 1	常盤会短期大学 1	
新見公立短期大学 1	今治明德短期大学 1		三重短期大学 2			四国大学短期大学 1	高知短期大学 2	
島根県立短期大学 1	四国大学短期大学部 1		徳島文理短期大学 1			亜細亜短期大学 1		
各種・専門学校 (25)			各種・専門学校 (25)			各種・専門学校 (24)		
ポリテクカレッジ高知 3	高知理容美容 1	愛媛電子ビジネス 1	高知公務員学院 3	大阪芸術 2	大原簿記 1	四国医療工学 6	土佐リハビリテーションカレッジ 3	
高知病院付属看護 2	RKC調理師 1	東放学園 1	土佐リハビリテーションカレッジ 6	鶴岡国際コミュニケーションカレッジ 2		ポリテクカレッジ高知 1	関西理美容 1	
県立幡多看護 2	山野美容 1	トヨタ名古屋整備 1	ちば愛犬動物学園 1	東京アナウンス学院 1		穴吹ビューティーカレッジ 1	幡多看護 1	
善通寺看護 1	ESPインターテイメント 1		文化服装学院 1	東徳島病院附属看護 1		高知公務員学院 3	大阪文化服装学院 1	
県立農業大学校 3	アミューズメントメディア 1		キャットミュージックカレッジ 1	ポリテクカレッジ高知 1		穴吹医療 1	高知福祉 2	
高知医療学院 2	大阪物療 1		高知情報ビジネス 2	日本工学院 1		高知医療学院 1	東京スイーツ&カフェ 1	
高知情報ビジネス 2	東洋医療 1		神戸ベルエール美容 1	パンタン美容 1		インターナショナル岡山歯科衛生 1	神戸総合医療 1	
公務員 (6)			公務員 (2)			公務員 (2)		
高知県職員 3	中芸広域連合消防吏員 1		国家公務員三種 1			自衛隊 2		
高知県警察 1	国家公務員三種 1		大阪府警 1					
就職 (6)			就職 (7)			就職 (12)		
【県内】	【県外】		【県内】	【県外】		【県内】	【県外】	
城西館 1	郵便局株式会社 1	1	東部森林組合 1	郵便局株式会社 1	1	日本高度紙工業 1	郵便局株式会社 1	1
土佐くろしお鉄道株式会社 1	佐川急便 1	1	土佐くろしお鉄道株式会社 1	郵便局事業株式会社 1	1	JA土佐香美 1	自衛隊 2	2
	熊五郎 1	1	愛宕病院 2			夢の里 1	通寿リハビリテーション病院 1	1
	岡村住器 1	1	セントラルコンピュータテクノロジー 1			土佐ロイヤルホテル 1		
						(株)慶尚 1		
						トーリ 1		
						アーク歯科 1		
						尾木歯科 1		

